

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
☎822-2400 内線214・215
FAX813-3603

とよひら元気印 (第63回)

あら い しょう ご
荒井 昭吾さん (39)

北海道日本ハムファイターズ 事業本部コミュニティグループ長



北海道への移転を機に

北海道日本ハムファイターズの球団職員として、イベントの調整や後援会での講演などを行い、地域に身近な球団づくりに尽力しているのが、コミュニティグループ長の荒井昭吾さんです。

荒井さんは、ファイターズでプレーしていた元プロ野球選手。引退後は一時野球から離れていましたが、2004年、ファイターズが北海道に本拠地を移転したのを機に球団職員として戻ってきました。

移転当時を「休みがないほど忙しくても楽しくて仕方がなかった」と振り返る荒井さん。複数球団が本拠地を構え競合していた東京時代とは違い、ファンの顔がはっきり見えるようになったからだといいます。また、選手にとっても「4万人もの応援の中では、自分の力以上のものが出せる。北海道に来て、お客様が選手を育ててくれるとあらためて実感できました」と、笑顔で語ります。

球団職員としての誇りを胸に

球団職員としての一番の思い出は、初めて札幌ドームが満員になった日。「4万2千人のお客様で埋め尽くされた球場を見たとき、涙が止まりませんでした」。

今やすっかり道民に愛される球団となりましたが、「まだまだこれからです」と荒井さん。今でもゲーム終了後には必ず見送りに立ち、ファンの反応や意見を直接聞いています。「地域に必要とされる球団になるために何をすべきか、明確な答えはありません。だからこそ、ファンの方々の声を聞くこと、常に初心を忘れないことを心掛けています」。襟元の球団職員のバッジを見つめながらそう語る荒井さんは、「北海道で、スポーツが身近にある社会を実現したい。そのために、ファイターズを含め、北海道に拠点を置くプロスポーツが協力し、何かできれば」と、将来に夢を膨らませています。

▶ 講演の様子。
選手時代から今の球団の話まで、幅広い話題が好評です。



◀ 野球教室の様子。
荒井さんも以前講師を務めていました。

豊平区の人口・世帯数

人口	214,369人	(+105)
男	99,938人	(+ 68)
女	114,431人	(+ 37)
世帯数	109,184世帯	(+ 51)

(1月1日現在。()内は前月比)

毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日午後3時～

